

# 2024年度九州体育・保健体育ネットワーク研究会 ファイナル in 福岡

## 多様なスポーツの楽しみ方と豊かなスポーツライフの実現

### 1 目的

九州各県の体育科・保健体育科教育に関わる小中高の学校関係者、教育委員会関係者、大学関係者によって構成される有志が、新学習指導要領への理解、体育学習や保健学習に関する授業力の向上、教育課程編成等体育科教育の充実に向けて、語り合う機会とし、九州から全国へ実践ベースの情報を発信する。また、全国体育・保健体育ネットワーク研究会の交流を促進する。

### 2 ファイナル・ラウンド テーマ

部活動の地域展開が進むように、スポーツを取り巻く環境が大きく変わろうとしている。学校教育では、ICT活用の中での個別最適化、協働的な学びなど、体育科・保健体育科においても、学校教育全体の方向性の中での資質・能力育成が図られている。生涯にわたる多様で豊かなスポーツライフの育成視点から、スポーツ推進に果たす学校の役割、資質・能力の柱を全教科で目指す学校教育全体の中での体育科・保健体育科の役割について検討していく。

### 3 主催／共催／後援

〔主催〕九州体育・保健体育ネットワーク研究会、北海道・東北ネットワーク研究会、北信越ネットワーク研究会、中国・四国ネットワーク研究会、関東・東海・関西ネットワーク研究会

〔共催〕福岡県体育研究所、鹿屋体育大学、熊本大学、福岡教育大学

〔後援〕佐賀大学、宮崎大学、大分県教育委員会、沖縄県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会、長崎県教育委員会、福岡県教育委員会、宮崎県教育委員会、佐賀県教育委員会

〔協力〕台湾師範大学、韓国中央大学

### 4 期日

令和7年3月8日(土) 10:00~17:00 (受付:9:30~)  
(令和7年3月7日(金) 17:00~19:00 国際プレ交流会)

### 5 場所

福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)  
住所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4 TEL 092-611-1717

### 6 方式

対面及び Web ハイブリッド(一部配信)

### 7 内容

9:30-	受付
10:00-11:30	ポスターセッション(研究成果、教材等の展示、発表)
12:30-	開会式
【第1部】	体育学習が目指す資質・能力
12:40-14:00	「小学校で身につけさせたい資質・能力」 塩見 英樹(国立教育政策研究所教育課程調査官 併 スポーツ庁教科調査官)
	「中学校、高等学校で身につけさせたい資質・能力」 綱島 毅(国立教育政策研究所教育課程調査官 併 スポーツ庁教科調査官)
	コーディネーター 石川 泰成(埼玉大学)
14:10-15:20	グループワーク 「多様な楽しみ方に向けた小中高で目指す資質・能力の検討」 高橋 修一(日本女子体育大学)
【第2部】	世界の体育は、どこに向かおうとしているのか?
15:00-15:30	「諸外国の学校体育に学ぶ最前線」 岡出 美則(日本体育大学)
15:30-16:30	シンポジウム 岡出 美則(日本体育大学) Ching-Wei, CHANG(台湾師範大学) 通訳:本多壮太郎(福岡教育大学) 佐藤 豊(桐蔭横浜大学)

- 16:30- 事務連絡
- 16:40- 閉会式
- 18:00- 情報交換会

## 8 資料代(研究紀要)

2,500円(学生は,1,500円)

※ Web参加の方は,各自お振込みいただいた後,発送いたします。

※ 九州ネットワークの会費については,2024年度会費未納入者のみ徴収します。

## 9 参加申し込み

下記アドレスを直接アドレスバーに打ち込み,HPへアクセスし送信ください。

なお,**2月28日(金)までにお申し込みください。**(携帯からのアクセスも可)

<https://forms.gle/DppvqQPng7txHt759>

スマホからの参加

申込はこちらから



申し込み画面にジャンプします。

問い合わせは,事務局:梶(かこい) <[chichicaco@nifs-k.ac.jp](mailto:chichicaco@nifs-k.ac.jp)>  
までお願いします。

## 10 その他

- ◆ 会終了後,18時より,博多駅近くの「もりもり」で情報交換会を実施します(学生以外)。  
会費は5,000円です。ふるってご参加ください。
- ◆ 宿泊については,各自手配をお願いします。(非常に取りにくくなっています。お早目に!!)

## 11 問合せ/連絡先

事務局:鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系

担当:梶 ちか子 (0994-46-4971, [chichicaco@nifs-k.ac.jp](mailto:chichicaco@nifs-k.ac.jp))

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL/FAX 0994-46-4971

## 12 会場案内

<バス>

JR博多駅 バスターミナル14番乗り場から

37, 39, 39-Bのバス…約20分

(月隈団地経由)(アクション福岡前下車)

福岡空港 地下鉄4番出口 福岡空港前バス停から37, 38, 39のバス…約7分

<車>

JR博多駅から…約20分

都市高速道路利用の場合

福岡方面から:月隈ランプ出口を降りて…約6分

太宰府方面から:金の隈ランプ出口を降りて…約9分



## ◎ ポスター発表

1. 主体的に取り組む生徒の育成を目指した器械運動の授業づくり  
～ICTを活用した個別最適な学びを通して～  
伊佐 義史（沖縄県立総合教育センター）・前城 優子（沖縄県立沖縄水産高等学校）  
松浦 佑希（宇都宮大学）
2. 体育授業における教師の役割とは  
林 光雄（岐阜市立初山小学校）
3. 保健体育授業における準備運動の工夫  
～主運動につながり生徒の学習意欲を高めることを目指して～  
宮下 隆太郎（鷹栖町立鷹栖中学校）・高瀬 淳也（北海道教育大学旭川校）
4. 生徒自身に「共生の視点」を意識させる体育実技授業の検討  
～鹿児島高専での実践を通して～  
有蘭 ゆい（鹿児島工業高等専門学校）
5. 実況・解説を取り入れたゴール型ゲームの可能性  
岩崎 敬（日田市立高瀬小学校）
6. AI Literacy in Pre-Service Physical Education Teachers An Exploratory Qualitative Study  
Hung-Ying Lee (National Dong Hwa University)・Ching-Wei Chang (National Taiwan Normal University)
7. 中学生の保護者が抱く男女共習の体育授業における学習評価に関する認識  
～男女で異なる基準や規準が設けられることに対する見解に焦点をあてて～  
加藤 凌（鹿児島国際大学）
8. 中学校学習指導要領解説等における体づくり運動領域の記載内容の変遷についての一考察  
後藤 晃伸（中京大学スポーツ科学部）
9. 中学校の体育授業における生徒の勤勉性とコミュニケーション状況の関係  
～対面検知データ解析システムを用いた言語的・非言語的な関わりの分析から～  
河合 甫（北海道教育大学教職大学院）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
10. 体育授業における感覚処理感受性の高い生徒の意識や実態  
小田島 帆希（北海道教育大学教職大学院）・河合 甫（北海道教育大学教職大学院）  
中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
11. 体育授業での身体活動が体育授業後の学習活動に与える影響の検証  
～児童のコミュニケーション状態と集中力から～  
網島 凜（北海道教育大学教職大学院）・中島 寿宏（北海道教育大学札幌校）
12. 体育・スポーツへの愛好的態度と体育授業に対する意識の関係についての考察  
松本 千輝（国土舘大学文学部教育学科）・細越 淳二（国土舘大学）
13. エアロビックにおけるステップごとの快適度と覚醒度  
木村 祐聖（北翔大学学生）・鶴岡 らんらん（北翔大学学生）・若林 きらら（北翔大学学生）  
今 竜一（北翔大学）
14. へき地小規模校における仲間学習の一考察  
～長距離走の授業改善を目指して～  
伊藤 禅（北翔大学学生）・岩越 胡実（北翔大学学生）・柴田 和弥（北翔大学学生）

中西 倭己（北翔大学学生）・今 竜一（北翔大学）

15. 教職課程の履修動機による継続性の考察

小澤 菜月（北翔大学学生）・齋藤 翔太（北翔大学学生）・須川 歩翔（北翔大学学生）・  
今 竜一（北翔大学）

16. 教職志望学生と現職教員との交流の有効性について

平吹 直也（北翔大学学生）・久保 康貴（北翔大学学生）・鎌田 泰輝（北翔大学学生）・  
武石 海来（北翔大学学生）・森 靖明（北翔大学）

17. 大学生の教職志望者の意識の変化について

～ポジティブに変化する要因に着目して～

畑山 沙也加（北翔大学学生）・宇佐見 海斗（北翔大学学生）・根上 陽菜（北翔大学学生）・  
森 靖明（北翔大学）

18. 北海道の中学校の武道の授業における空手道の有効性について

石黒 鎮也（北翔大学学生）・河合 貴嗣（北翔大学学生）・西山 桃矢（北翔大学学生）・  
森 靖明（北翔大学）

19. ICT教材を用いた体づくり運動が学習者に与える影響

～運動を苦手とする生徒の意識変化に着目して～

荒木 健太（桐蔭横浜大学修士課程2年）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

20. 体育授業における応援の効果

～学びに向かう力・人間性等に着目して～

宮川 真光（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

21. 中学校部活動地域移行における持続可能なシステムの検討

～生徒質問紙調査を手がかりにして～

大神 隼人（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

22. ヘルスプロモーション意識を高める保健授業の検討

～体育授業のカリキュラムマネジメントの視点から～

荒木 基（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

23. 体育授業における資質能力向上に向けたシンキングツールの検討

貝瀬 秀富（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

24. 部活動で得られる効果が今後の人生に及ぼす影響

～コミュニケーションスキルに着目して～

及川 堇（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

25. ベースボール型に適したICT活用（ICTを活用した打撃動作について）

吉田 俊太（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

26. 学校体育におけるダンス授業の検討

～Webとリアルの違いに着目して～

溝上 果凜（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤豊（桐蔭横浜大学）

27. 運動嫌いを減らすための授業の一考察

辻 拓実（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）

28. 教員が行いやすく、全員が楽しむことのできるベースボール型教材の検討  
篠崎 勇飛（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
29. より有効的な部活動指導における言葉かけの検討  
～言葉かけに対する指導者と選手の認知の差に着目して～  
横坂 篤（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
30. 自己肯定感を育むための放課後活動の提案  
～キリフリ自然学校“あそびのにわ”に参加して～  
久津輪 知世（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
31. 子どもの協調性を高めるための自然体験活動の検討  
大藏 末宝（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
32. フィットネスクラブによる健康寿命への影響について  
貫名 涼（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
33. 事故発生の要因と学校部活動における予防策の現状  
延 龍星（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
34. 体育理論におけるインクルーシブスポーツ、アダプテッドスポーツを使った授業の提案  
井田 奈津子（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
35. 大学生のアイスブレイクによるコミュニケーションスキル向上  
関口 蓮（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
36. プロジェクトアドベンチャー（PA）の手法を取り入れた体験学習におけるチームワーク育成の有用性について  
長谷川 海斗（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
37. 低反発バット導入におけるスイング軌道と飛距離の関連性について  
小谷 翼（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
38. ロングウォークにおける教育的意義について  
関川 紘平（桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部）・井口 成明（桐蔭横浜大学）
39. 音楽とスポーツの関わりに関する歴史的考察  
林 奏斗（環太平洋大学体育学部）・浦 佑大（環太平洋大学）
40. サッカー選手の試合前の心理状態  
横山 丈太郎（環太平洋大学体育学部）・平田 佳弘（環太平洋大学）
41. 大学サッカー選手の心理的競技能力  
是枝 青羽（環太平洋大学体育学部）・平田 佳弘（環太平洋大学）
42. 児童の運動意欲の向上につながる体ほぐしの運動に関する一考察  
～体験学習サイクルを活用して～  
岡村 日菜乃（環太平洋大学体育学部）・清田 美紀（環太平洋大学）
43. 器械運動における「学びに向かう力、人間性等『健康・安全』」の授業に関する一考察  
坂田 大耀（環太平洋大学体育学部）学生・清田 美紀（環太平洋大学）

44. 運動やスポーツへの多様な関わり方を知り実践する力を育む保健体育授業に関する一考察  
瀬崎 勝太（環太平洋大学体育学部）・清田 美紀（環太平洋大学）
45. 指導者のコーチング行動が選手のモチベーションに与える影響  
福田 菜緒（環太平洋大学体育学部）・清田 美紀（環太平洋大学）
46. 児童の自己有用感を高めるための保健体育科プログラムに関しての一考察  
林 莉音（環太平洋大学体育学部）・清田 美紀（環太平洋大学）
47. 教員と生徒の関係の築き方について  
～生徒の自己開示の得手不得手に着目して～  
横峯 瑚夏（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
48. 知的障害及び自閉スペクトラム症の児童生徒を対象とした体育授業における効果的な指導法  
についての検討  
乾 栞奈（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
49. 剣道授業指導の伝達方法の違いが正面打突の習得に及ぼす影響  
亀井 大誠（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
50. サッカーの戦術に関する共通理解の獲得と情報伝達能力の向上をねらいとした方法の提案  
砂川 悠馬（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
51. 生徒の能動的な学びへの態度が日常生活の充実度に与える影響  
～自己調整学習の観点から～  
松尾 駿佑（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
52. 運動形式の違いが記憶能力に及ぼす影響  
對間 拓哉（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
53. 剣道指導における筋力トレーニングの有効性の検討  
～男子大学生剣道競技者における競技成績上位群と下位群の筋力比較～  
高山 幹斗（鹿屋体育大学学生）・梶 ちか子（鹿屋体育大学）
54. 「共生の視点」を重視した体育授業実践のための教師教育プログラムの骨子案作成に向けて  
梶 ちか子（鹿屋体育大学）・佐藤 豊（桐蔭横浜大学）
55. 自ら運動にかかわる子供を育てる体育実践の一方途  
～ボール運動における学習活動の工夫と遊びの環境づくりを通して～  
松尾 聡一郎（筑後市立二川小学校）
56. 主体的に運動にかかわり続ける生徒を育てる保健体育科学習指導  
～段階のねらいに応じた反転授業を通して～  
一木 翔吾（宇美町立宇美中学校）
57. 健康に関する知識を活用できる生徒を育てる保健の学習指導  
～段階的な単元構成の工夫を通して～  
隈本 華行（福岡県立小郡高等学校）

#### 【ブース展示】

- ・JADA スポーツの価値教育コーナー
- ・体づくり運動アプリ 体験コーナー
- ・体育資料集「ワンダフルスポーツ」（新学社） 等